

1.入力側および出力側フィルタ

ノイズフィルタ

インバータから発生するノイズを低減させ、周辺装置へのノイズによる悪影響を防止するために使用します。
 入力側フィルタとして、LC形ノイズフィルタ、零相リアクトルおよび容量性(XY)フィルタを、また出力側フィルタとして零相リアクトルを標準としておりますが、ノイズ規制に準拠するフィルタをご希望の場合は、弊社営業までお問合せください。

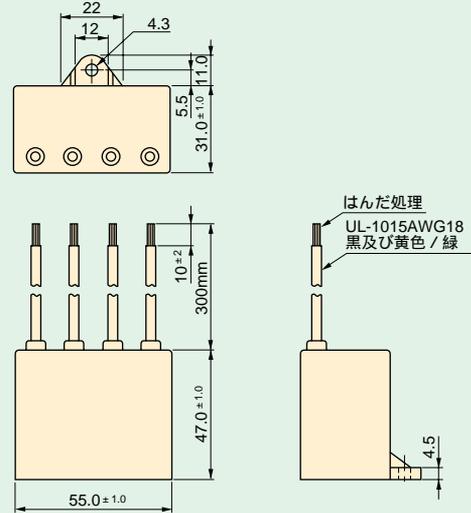
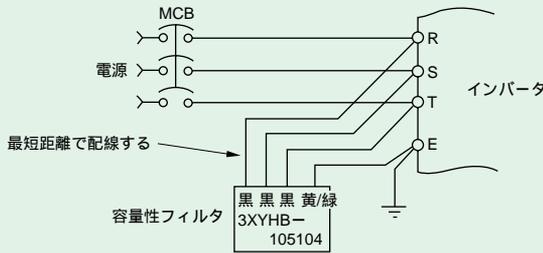
- LCフィルタ：インバータから発生するノイズを高減衰させるフィルタです。
- 零相リアクトル：電源ラインや出力ラインより伝わるノイズを低減する効果があります。
- 容量性フィルタ：AMラジオ周波数帯のノイズを低減する効果があります。

2.容量性フィルタ (XYフィルタ) (岡谷電機産業製)

[適用形式] 全容量共通、200V,400V共通3XYHB-105104
 X480AC185

[接続方法]

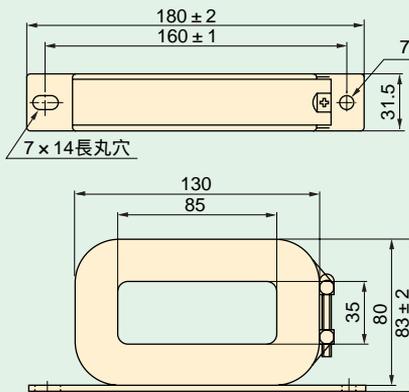
- インバータ入力(電源)端子に直接接続してください。この時接続線は極力短く配線してください。
- 接地は確実に行ってください。(接地抵抗100以下)
- インバータ出力(モータ)側には使用できません。



3.零相リアクトルRC9129 (双信電機製) X480AC192

[接続方法]

- インバータ入力(電源)側および出力(モータ)側の両方に使用することができます。
- 入力又は出力側の電線を三相とも同一方向で3回(4ターン)以上巻き付けてください。電線サイズが太くて3回(4ターン)以上巻くことができない場合は、零相リアクトルを2個以上並べて巻数を減らしてください。
- 電線とコアの内側の隙間はできるだけ小さくしてください。



電線サイズ(注)	14mm ² 以下	14~30mm ²	22mm ² 以上
巻数(ターン数)	3回(4T)以上	1回(2T)以上	貫通(1T)以上
使用個数	1個	2個	4個
巻き方			

(注) 電線サイズは電線の種類(硬さ)によって違います。

4.LCフィルタ (双信電機製高減衰フィルタ)

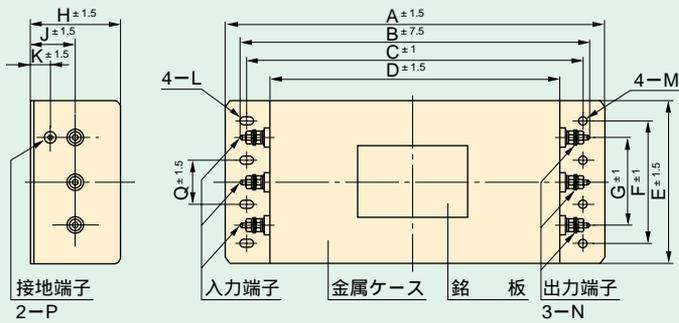
汎用形LCフィルタ、出力側LCフィルタおよび規格(VCCI、FCC、VDE)対応型フィルタ(出力側に設置するフィルタ)については弊社までお問合せください。

LCフィルター一覧表

適用モータ(kW)	200V入力側	質量(kg)	外形図	400V入力側	質量(kg)	外形図
5.5	HF3030A-FS	3.5	図1	HF3015C-FS	3.0	図4
7.5	HF3040A-FS	4.5		HF3020C-FS	3.0	
11	HF3060A-FS	13		HF3030C-FS	3.5	
15	HF3080A-FS	22	図2	HF3040C-FS	4.5	図5
22	HF3150A-FS	52	図3	HF3060C-FS	13	図6
30	HF3150A-FS	52		HF3080C-FS	22	
37	HF3200A-FS	62		HF30100C-FS	30	
45	HF3200A-FS	62		HF30150C-FS	52	
55	HF3300A-FS	69		HF3150C-FS	52	図7
75		-		HF3200C-FS	62	

LCフィルタ外形図

図1



品名	寸 法							
	A	B	C	D	E	F	G	H
HF3030A-FS	274	258	230	210	110	80	60	70
HF3040A-FS	355	330	320	285	120	90	70	80
HF3060A-FS	550	544	520	490	160	130	90	100

品名	(単位: mm)							
	J	K	L	M	N	P	Q	
HF3030A-FS	35		R2.75,長さ7	5.5	M5		-	
HF3040A-FS	40	12	R3.25,長さ8	6.5	M4	M4	30	
HF3060A-FS	50	15					50	

図2

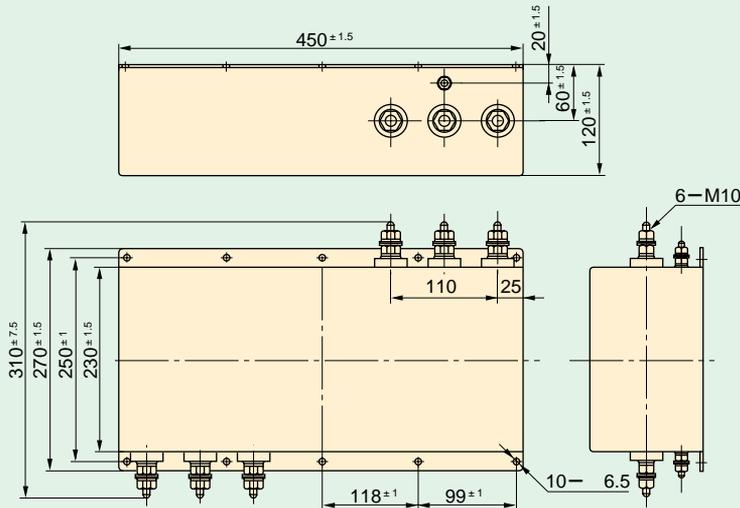


図3

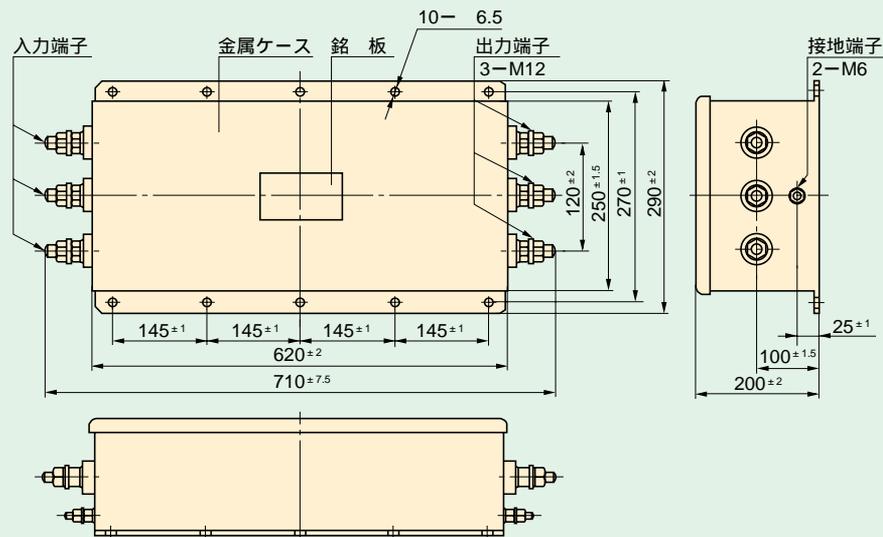


図4

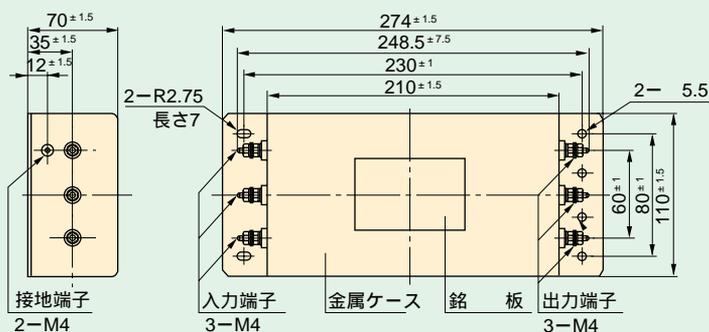
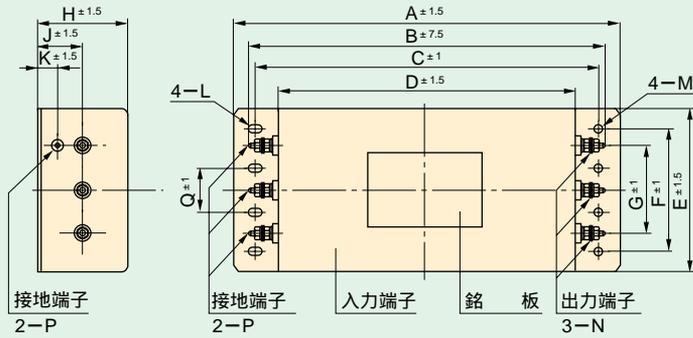
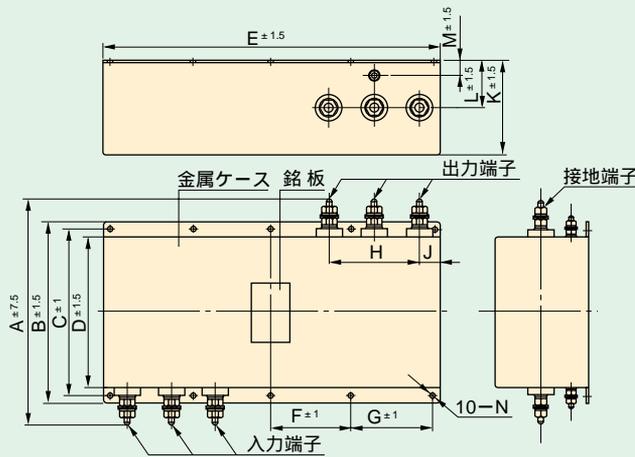


図5



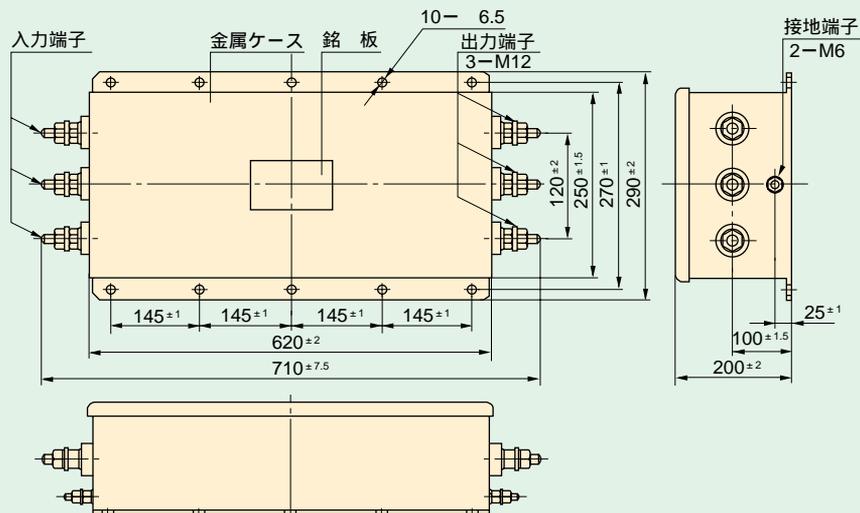
品名	寸 法 (単位: mm)														
	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N	P	Q
HF3030C-FS	355	330	320	285	120	90	70	80	40	12	R3.75,長さ8	6.5	M5	M4	30
HF3040C-FS															
HF3060C-FS	550	544	520	490	160	130	90	100	50	15			M6		

図6

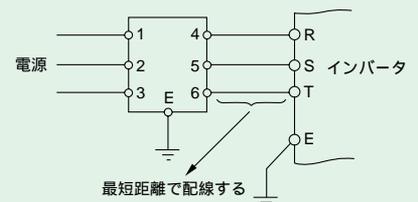


品名	寸 法 (単位: mm)														
	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N	P	Q
HF3080C-FS	310	270	250	230	450	118	99	110	25	120	60	20	6.5	M10	M4
HF3100C-FS	345	290	270	250	480	115	115			150	75			M12	

図7



- [接続方法]**
- (1) 電源とインバータ入力端子の間に接続してください。このときインバータとフィルタの接続線は極力短く配線してください。
 - (2) アース線は出来るだけ短くし、接地（アース）を確実に行ってください。
 - (3) フィルタの入出力線は近接しないようにしてください。
 - (4) インバータ出力（モータ）側には使用できません。

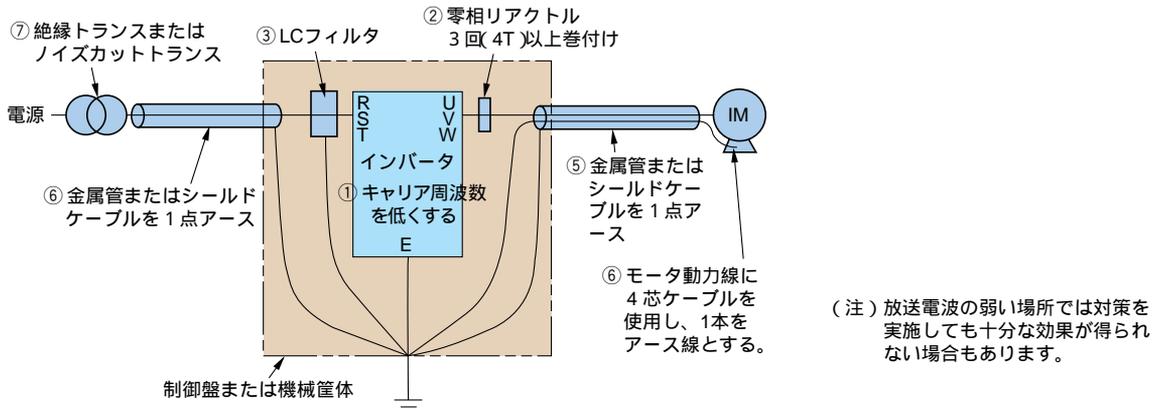


ノイズフィルタ適用例

AMラジオに雑音が入る場合の対策

1. 雑音レベルが大きい場合

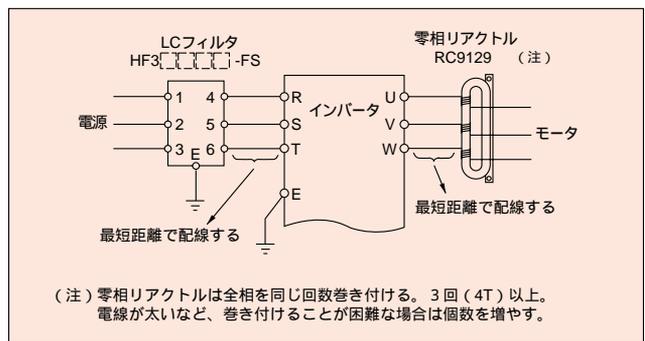
下記 ~ の順に、可能な項目から対策を実施してください。各対策の併用により効果があります。



対策方法

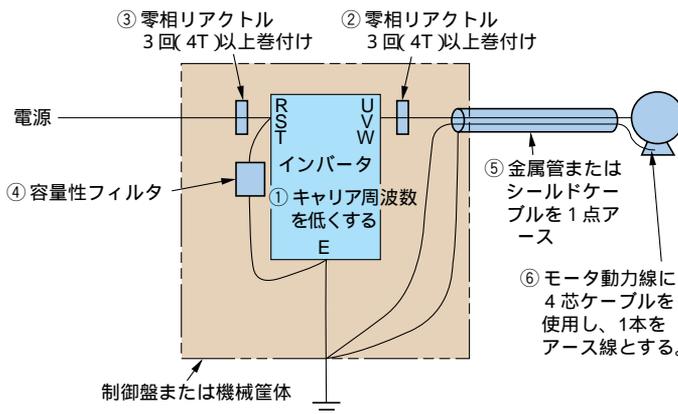
- ① キャリア周波数を可能な範囲で低くする。低騒音運転が必要な場合は10kHz程度まで。
- ② インバータの出力側に零相リアクトルを設置する。
(形式: RC9129)
- ③ インバータの入力側にLCフィルタを設置する。
(形式: HF3...-FS)
- ④ インバータとモータ間の配線を金属管またはシールドケーブルとする。
- ⑤ モータの動力線を4芯ケーブルとし、1本をアース線として使用する。
- ⑥ 電源配線を金属管またはシールドケーブルとする。
- ⑦ 電源に絶縁トランスまたはノイズカットトランスを設置する。
はインバータ容量、電圧により異なる。

②零相リアクトルと③LCフィルタの接続方法



2. 雑音レベルが小さい場合

下記1~6の順に、可能な項目から対策を実施してください。各対策の併用により効果があります。



対策方法

- ① キャリア周波数を可能な範囲で低くする。低騒音運転が必要な場合は10kHz程度まで。
- ② インバータの出力側に零相リアクトルを設置する。
(形式: RC9129)
- ③ インバータの入力側に零相リアクトル設置する。
(形式: RC9129)
- ④ インバータ入力側に容量性フィルタを設置する。
(形式: 3XYHB-105104)
- ⑤ 電源配線を金属管またはシールドケーブルとする。
- ⑥ モータの動力線を4芯ケーブルとし、1本をアース線として使用する。

②零相リアクトルと④容量性フィルタの接続方法

